

平成23年度
港区児童虐待防止シンポジウム **ヂカラ**

パパ力が

家庭も地域も変える

児童虐待のない社会をめざして—



2011年11月20日(日)

- 時間. 13:30 ~ 16:30
- 場所. 男女平等参画センター(リーブラ)
(入場無料・手話通訳アリ)

申込: 2011年11月16日(水)までに **みなとコール(5472-3710)**へ

定員: 200名(先着順) 対象: 港区在住・在勤・在学・内容に興味のある人
託児: 未就学児20名(先着順)※保育希望の締め切りは2011年11月9日(水)
※定員になり次第締め切ります。※保育希望者には書類を郵送します。
問い合わせ: 港区立子ども家庭支援センター 電話 03-3432-8341



子どもたちが笑っているパパと笑っているママと
笑顔があふれる地域の中で育っていく、
そんなコミュニティをつくろう。

地域ぐるみで児童虐待を防止するために
何ができるか考えてみませんか。

PROGRAM

- 養育家庭体験発表会 13:30 ~
- 児童虐待防止シンポジウム 14:30 ~
「パパ力が家庭も地域も変える」— 児童虐待のない社会をめざして—



パネリスト
荒巻 仁 (あらまきじん)
NPO法人パパジャングル代表
福井県で父親支援のNPOを設立。
父親の暴力に苦しんだ経験から
「父子笑伝」をモットーに地域の
子どもたちと交流。



パネリスト
高祖 常子 (こうそとときこ)
NPO法人 児童虐待防止
全国ネットワーク理事
育児のフリーマガジン
「miku (ミク)」編集長ほか
育児支援の活動も。3児のママ。



パネリスト
坂倉 杏介 (さかくらきょうすけ)
慶應義塾大学講師
港区と協働で地域交流拠点
「芝の家」を運営。大学と地域の
連携、地域コミュニティ形成
を模索。



コーディネーター
安藤 哲也 (あんどうてつや)
NPO 法人ファザーリングジャパン代表
「育児も仕事も人生も笑って楽し
める父親を増やしたい」と
全国で父親支援事業を展開。



**子ども虐待防止の
オレンジリボン**
このリボンには子ども虐待を
防止するというメッセージが
込められています。



ほっとファミリー(養育家庭)
とは、家庭で暮らせない子どもを、
養子縁組を目的とせずに、一定期間
養育していただく家庭のことです。



場 所: 男女平等参画センター(リーブラ)
港区芝浦3-1-47
アクセス: ちいばす芝ルート・芝浦港南ルート・田町ルート
[田町駅東口] バス下車徒歩3分